

## 地域市議会報告会を開催します

市民にわかりやすい開かれた議会を実現する取組のひとつとして  
9月定例会の報告、意見交換会を実施します。

《下山会場》 ■日 時／平成28年10月29日(土) 午後2時から  
■場 所／下山基幹集落センター

《猿投会場》 ■日 時／平成28年11月 5日(土) 午後2時から  
■場 所／猿投北交流館

○開催内容／9月定例会報告、質疑、意見交換会

市民シンポジウムは平成29年1月14日(土)  
午後2時から開催を予定しています。

詳しくは、豊田市議会ホームページ等でご案内します。

※どなたでもご参加いただけます。  
多くのおみなさまのご来場をお待ちしております。(申込不要)

## 一般質問の様子をスマートフォンから閲覧できるようになりました

本会議の様子を広く市民のみなさまにお伝えできるよう、一般質問の様子をスマートフォン等から閲覧できるようになりました。

※スマートフォン、タブレット等携帯端末でのリモート視聴では、多くのパケット通信が必要になりますのでパケット使用量にご注意ください。  
※携帯端末でのご視聴はWi-Fi環境をおすすめいたします。



<http://toyota-shigikai.jp/movie.html>

## ラグビーW杯2019の豊田市開催をPR



今定例会開会日に全議員と出席の執行部がそろいのラグビーW杯2019のロゴ入りポロシャツを着用し、本市がラグビーW



杯2019開催地であることをPRしました。今後、大会開催地として素晴らしい大会となるよう、さらに盛り上げていきます。

## 交通安全啓発活動



開会日である9月2日(金)の本会議終了後、議員による交通安全啓発活動を実施しました。一人でも多くの市民に交通安全の意識を高めてもらおうと、市長はじめ特別職・幹部職員の参加も得て、街頭活動に取り組みました。

## ご意見・ご感想

「市議会だより」について、ご意見・ご感想また、市議会へのご意見・ご要望もお受けしていますので、下記までお寄せください。

【宛先・お問い合わせ】  
**豊田市議会事務局**  
〒471-8501 豊田市西町3丁目60番地  
TEL.0565-34-6665  
FAX.0565-34-6566  
Eメール [gikai@city.toyota.aichi.jp](mailto:gikai@city.toyota.aichi.jp)

### ★代表・一般質問の様子を視聴できます★

- 豊田市議会ホームページで ▶ インターネット録画放送  
豊田市議会 検索 <http://toyota-shigikai.jp>  
「市議会だより」のバックナンバーや会議録もご覧いただけます。 【動画で見る!代表・一般質問をクリック!】
- ケーブルテレビで ▶ ひまわりネットワーク 生中継&録画放送  
チャンネル/121ch(ひまわりチャンネル)
- FMラジオで ▶ FMとよた(ラジオ・ラビート)生中継  
チャンネル/78.6MHz

### 12月市議会定例会の予定

12月市議会定例会は  
12月2日(金)開会予定です

※この冊子は、折込み「9月市議会定例会号」です。  
※このページは裏面です。  
本紙から抜き取ってご覧ください。

# とよた市議会だより



子どもの読書活動推進事業

豊田市中央図書館では、毎週木曜日と土曜日・日曜日におはなし会と題した図書の読み聞かせを幼児、小学生を対象に実施しており、写真はその様子です。

本定例会では、議案第92号において、豊田市中央図書館条例の一部を改正する条例が議決され、豊田市中央図書館への指定管理者制度の導入に関し必要な事項を定めるとともに、開館時間を平成29年4月1日以後午前10時から午後8時までと延長する等所要の改正を行いました。

豊田市文化財施設条例の一部を改正する条例(議案第93号)

**豊田市歌舞伎伝承館を設置します!**... 豊田市歌舞伎伝承館の設置に伴い、豊田市小原郷土館を廃止し、指定管理者制度を導入します。

平成28年度豊田市一般会計補正予算(議案第98号)

**B型肝炎ワクチンの定期接種化など**... このほかの補正予算として、稲武福祉センター空調設備延命化工事、国谷詰所格納庫建設工事費などを審議しました。

■ トップインフォメーション	先進都市の取組を視察し、市に提言していきます。	2
■ 議案説明・討論	条例の一部改正・一般会計補正予算など	4
■ 議案審議結果		5
■ 常任委員会	付託案件を審査	6
<b>市政を問う!</b>		
■ 一般質問	18人の議員が質問	8
■ トピックス	地域市議会報告会を開催しますなど	12

定例  
会号  
9月市議会  
平成28年10月15日



# 先進都市の取組を視察し、市に提言していきます。

議会が開催されていないときでも議員は地域の活動に参加したり、多くの仕事をしています。今回ご紹介させていただくのは、市政の課題や検討していかなくてはならないことについて、既に実施している先進都市を委員会(テーマ)ごとに視察し、今後の市政に役立てるよう報告書をまとめ、所管の部署へ情報提供したり、本会議や委員会での質疑や提言に生かし、市政に反映していきます。

## 公共施設を一元管理するマネジメント計画

7月20日(水)～神奈川県 川崎市～

- **選定理由** 本市が今年度策定予定の公共施設等総合管理計画において、公共施設を一元管理する川崎市の取組は参考になると判断したため。
- **視察概要** 施設の長寿命化、資産保有の最適化、財産の有効活用という大きく3つの戦略に基づき、施設の修繕、更新をマネジメントする計画を平成22年度から策定し運用している。
- **評価・本市への反映** 各公共施設の劣化の情報と修理の状況を一元管理しているので、修繕の優先順位付けも含め効率的に管理できるとともに、修繕・最適化にかかる予算組みも計画的に行われており、評価できる。

## 地域を守る若い力!大学生消防団員確保の取組

7月27日(水)～香川県 高松市～

- **選定理由** 消防団員の確保が難しい中、本市も今年度から始めた、大学生による機能別消防団員の取組を平成26年度から先進的に取り組んでいるため。
- **視察概要** 大規模災害時において、市災害対策本部と連携し避難所での情報連絡・応急手当・支援物資の管理などを任務としている。
- **評価・本市への反映** 大学生機能別分団を情報連絡・応急手当・物資管理の3つのチームに分け、役割を明確にしてマニュアル化したことで、発災時の対応が混乱なくスムーズにできるようになっており、評価できる。

## 産後の早い段階からの切れ目ないサポート支援

7月28日(木)～新潟県 長岡市～

- **選定理由** 子育て相談やサポートを充実させ、産後ケアコーディネーター等を活用し、ニーズに合わせた支援を平成27年度から取り組んでおり、本市の参考になると判断したため。
- **視察概要** 母子保健推進員の活動などを生かし、妊娠期や産後の早い時期のサポートを充実させ、切れ目のない支援を展開する。
- **評価・本市への反映** 産後ケアとしてのマンション借り上げなど新しいアイデアで全国初の事業を実施し、子育てに対する、優先的な予算付け、各種事業を積極的に推進しており、評価できる。

## 企画総務委員会



- **視察場所・日時(左記以外)**  
7月21日(木)千葉県千葉市/国家戦略特区の取組  
7月22日(金)富山県富山市/拠点中心型まちづくりと合併旧町村部との連携

## 生活社会委員会



- **視察場所・日時(左記以外)**  
7月26日(火)広島県福山市  
/上下水道事業のアセットマネジメント  
7月28日(木)大阪府堺市  
/自転車利用における交通安全・防犯の取組

## 教育次世代委員会



- **視察場所・日時(左記以外)**  
7月26日(火)静岡県磐田市/コミュニティスクール  
7月27日(水)新潟県十日町市  
/十日町市スポーツコミッション

## 障がい者の自立と社会参加を目指した取組

7月13日(水)～宮城県 柴田町(はらから福祉会)～

- **選定理由** 障がい者の就労支援について、提供されるサービス、工賃水準などが先進的であるため。
- **視察概要** 働くことは、基本的な営みであり、障がいが高くても必要不可欠な権利であるという考えのもと、食品加工を中心に障がい者の自立と社会参加を目指している。
- **評価・本市への反映** 障がい者の方の作業環境の整備においては、その工程での技術力の向上も不可欠である。本市はものづくりのまちであり、この分野の技術革新を支えることは、雇用機会が増え賃金も増えることにつながる。

## 姫路駅北駅前広場の整備と管理活用

7月22日(金)～兵庫県 姫路市～

- **選定理由** 姫路駅から姫路城に至る都心部の基盤整備やにぎわいづくりの取組が本市の参考になると判断したため。
- **視察概要** にぎわい創出のための取組として、姫路駅北にぎわい交流広場をイベントに活用。多種多様な利用が可能な中央地下通路は雨天の心配なくイベント等の開催が可能であり、利便性の高いスペースである。
- **評価・本市への反映** にぎわい交流広場での年間約230のイベント開催や、中心市街地のにぎわいづくりの取組は豊田市駅から豊田スタジアムに至る整備に類似しており、姫路市の成功事例は本市に反映できる。

## 環境福祉委員会



- **視察場所・日時(左記以外)**  
7月12日(火)埼玉県さいたま市/  
さいたま市桜環境センター  
7月14日(木)静岡県袋井市/健康マイレージの取組

## 産業建設委員会



- **視察場所・日時(左記以外)**  
7月20日(水)広島県尾道市  
(NPO法人 尾道空き家再生プロジェクト)/空き家空き店舗を活用したまちづくり  
7月21日(木)広島県広島市  
/外国人観光客の誘致と受入の推進

### コラム

## 決算ってむずかしいの?

そもそも決算とは、1年間(4月～翌年3月)の収入と支出を整理したものです。9月定例会では、決算状況が議会へ報告され、市が何にお金を使うかを決めた予算に基づき、みなさまからの税金が計画的に適する目的のために使われていたか審査しました。

市の会計は主に一般会計と国民健康保険などの特別会計や水道・下水道事業会計に分かれており、それぞれ審査をします。本市では、予算決算委員会という専門的にこれらを審査する委員会を設け、また詳細については分科会という部局ごとで割り振った会議体で細かくチェックしています。

本定例会では、決算の説明会を2日間、委員会での質疑及び採決に2日間、各分科会を5日間の計9日間をかけ審査した結果、本市の行政運営として健全な状態にあると判断し、本定例会において決算に関する承認案件すべてを認定いたしました。

※詳細については、広報とよたに特集 平成27年度決算報告豊田市の収入と支出をご覧ください。



条例の一部改正、工事請負契約の締結など13議案を議決 そのほか承認案件などを審議

個人番号カードを利用して印鑑登録証明書の交付が可能に!

【議案第94号】豊田市印鑑条例の一部を改正する条例

内容 市民の利便性の向上を図るため、平成28年10月5日から印鑑登録者は個人番号カードを利用し、暗証番号等の入力で、コンビニ等に設置の多機能端末機から印鑑登録証明書の交付ができるようになりました。



コンビニ交付の様子

また、個人番号カードを添えて印鑑登録証明書の交付申請をする場合は、印鑑登録証の添付を省略することができます。

※本人が持参した場合に限る。

平成27年度豊田市一般会計決算を認定しました。

【承認第4号】平成27年度豊田市一般会計決算

内容 市の平成27年度の一般会計収入決算総額は1,939億6,643万円(対前年度16億9,234万円の増)であり、そのうち市税は約6割の1,189億5,541万円で、歳出決算額は1,867億3,272万円(対前年度26億9,129万円の増)でした。歳出の主な増加要因は、寺部小学校や浄水中学校などの校舎建設費49億1,702万円の増などがあります。

また、財政の健全性を示す、経常収支比率66.5%、自主財源比率72.6%であり、市債差額(償還-借入)は、黒字となっており、依然として健全な財政構造を維持している状況といえます。

討論

本会議最終日に各委員会審査の委員長報告を受けて、各会派等が賛成、反対の意見を述べ、賛同を求めました。

※発言順に記載

岡田耕一 諸派 安心して子どもを産み育てる環境整備、賛成

承認第4号:賛成。保育器は、新生児の救急搬送時の安全性を確保するなど小児救急搬送体制の充実を図るため重要であり、平成21年3月から444件の利用があり新生児の命を救ってきた。今後も低出生体重児などを安全で迅速に搬送することができ、安心して子どもを産み育てる環境整備に繋がっていくことを期待。

請願第3号:同意。指定管理者制度を導入する理由が不確定であり、指定管理者制度を導入したとしても、現状の分析では優秀な司書の継続的な在職には疑問点がある。再度、指定管理者制度導入を原点に立ち返り議論すべきであると考え、本請願に同意。

大村義則 諸派 十分に時間をかけて再検討するべきであり、反対

議案第92号:反対。指定管理者制度導入にあたり、本条例案を上程する前に指定管理者の公募が行われていたこと、偽装請負の可能性があり、経費が現状とほぼ同額であること、市民の不安の声が多くあること、パブリックコメントも行わなかったこと等を考慮し、再検討するべきであり反対。

請願第2号:同意。防災行政無線の整備は合併の経緯から、アナログ方式からデジタル方式へ合併特例債を使い整備してきたが、戸別受信機で情報を伝えられてきた地域からは、以前と比べて聞こえない等の声が多くある。災害のときに避難勧告が正しく伝わらなければ死活問題となるため、本請願に同意。

桜井秀樹 市民フォーラム 魅力ある図書館づくりには民間活力が不可欠であるため、賛成

議案第92号:賛成。指定管理者制度導入により、市民ニーズのあった利用時間の拡大や図書等の収集に加え、相談サービスの充実のための図書館司書の増員、図書館ボランティアとの連携を図ることを確認。議会としても岡崎市と大府市の図書館を視察するなど積極的に調査研究を実施し、魅力ある図書館づくりには民間活力が不可欠であるため賛成。

議案第97号:賛成。花本工業団地に隣接する地区を産業用地として造成するなかで周辺既存住宅への配慮として高さ制限や緑地確保など周辺環境に対する配慮を確認。今後は、周辺住民への渋滞に配慮した取組に加え、西広瀬工業団地分譲の経験を活かし、平成32年度分譲に向けてスピード感を持った企業誘致に期待。

山口光岳 自民クラブ (仮)南部1次救急診療所の早期着手、賛成

議案第98号:賛成。(仮)南部1次救急診療所費の建設は、南部地域の住民の長年にわたる要望であり、建設工事設計費として予算化されたことは今後の進展が実感できることで、評価。高齢者のみならず幼児や小中学生などの子どもを持たれる親たちの期待も高く賛成。

承認第4号:賛成。国の税制改定による法人市民税の一部国税化の影響を大きく受けた状況の中で、健全財政の維持向上を図るために、繰入金、市債を最小限に抑えたこと、また健全化判断基準の4項目の比率も健全性の高いものとなり、依然豊田市が健全な財政構造にあることを評価。

大石智里 公明党 子どもたちの夢の実現のための支援、賛成

議案第98号:賛成。寄附金を活用することにより子どもの学習支援の2カ所目が来年開設出来ること、学習支援ボランティアの協力や協定に基づいた食事の提供など、多くの方に支えられて運営できていることを確認。困難な家庭環境におかれている子どもたちの基礎学力の取得、学習習慣の定着のみならず「夢の実現」を支援する重要な事業と評価し、大きく進むことを期待。

請願第2号:不同意。防災行政無線が緊急時に有効であることは認められるが、情報発信方法、機器の多様化など、今後、「市民を守るために」最適なシステムを検討し選択することが自治体の果たすべき役割であるため、防災行政無線に限定している本請願には、不同意。

※議案名など一部省略して記載しています

9月市議会定例会に提出された案件

採決結果	議案	会派別賛否 ※自民クラブは議長を除く									
		自民クラブ 27名		市民フォーラム 10名		公明党 4名		諸派 3名			
		賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対		
◆議案	第90号	議会の議員及び長の選挙における自動車の使用及びポスターの作成の公営に関する条例の一部改正条例	原案可決	27	0	10	0	4	0	3	0
	91	市長の選挙におけるピラの作成の公営に関する条例の一部改正条例	//	27	0	10	0	4	0	3	0
	92	中央図書館条例の一部改正条例	//	27	0	10	0	4	0	0	3
	93	文化財施設条例の一部改正条例	//	27	0	10	0	4	0	3	0
	94	印鑑条例の一部改正条例	//	27	0	10	0	4	0	1	2
	95	社会福祉審議会条例の一部改正条例	//	27	0	10	0	4	0	3	0
	96	民生委員定数条例の一部改正条例	//	27	0	10	0	4	0	3	0
	97	地区計画等の区域内における建築物制限条例の一部改正条例	//	27	0	10	0	4	0	3	0
	98	平成28年度一般会計補正予算	//	27	0	10	0	4	0	3	0
	99	工事請負契約の締結について(豊田市こども発達センター空調設備改修工事)	//	27	0	10	0	4	0	3	0
	100	// (豊田土橋土地区画整理事業(仮称)土橋電線橋上部工架設工事)	//	27	0	10	0	4	0	3	0
	101	// (豊田花園土地区画整理事業1号調整池築造工事)	//	27	0	10	0	4	0	3	0
	102	工事請負契約の変更について(枝下用水10号放水路移設工事(都市計画道路高橋細谷線開通))	//	27	0	10	0	4	0	3	0
◆承認	第4号	平成27年度一般会計決算	認定	27	0	10	0	4	0	1	2
	5	// 国民健康保険特別会計決算	//	27	0	10	0	4	0	1	2
	6	// 都市計画事業土地区画整理特別会計決算	//	27	0	10	0	4	0	3	0
	7	// 分譲住宅建設事業特別会計決算	//	27	0	10	0	4	0	3	0
	8	// 卸売市場特別会計決算	//	27	0	10	0	4	0	3	0
	9	// 水道水源保全事業特別会計決算	//	27	0	10	0	4	0	3	0
	10	// 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計決算	//	27	0	10	0	4	0	3	0
	11	// 介護保険事業特別会計決算	//	27	0	10	0	4	0	1	2
	12	// 財産区特別会計決算	//	27	0	10	0	4	0	3	0
	13	// 簡易水道事業特別会計決算	//	27	0	10	0	4	0	3	0
	14	// 後期高齢者医療特別会計決算	//	27	0	10	0	4	0	1	2
	15	// 水道事業会計決算	//	27	0	10	0	4	0	3	0
	16	// 下水道事業会計決算	//	27	0	10	0	4	0	3	0
◆同意	第6号	教育委員会委員の選任について(新任:木木茂夫氏、天野勝美氏)	同意	27	0	10	0	4	0	3	0
	7	公平委員会委員の選任について(再任:樋口明氏)	//	27	0	10	0	4	0	3	0
◆報告	第7号	経営状況の報告について									
	8	専決処分の報告について									
	9	平成27年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告について									
	-	監査委員の報告について									
◆請願	第2号	「防災無線戸別受信機」の設置を求める請願書	不採択	0	27	0	10	0	4	3	0
	3	中央図書館の指定管理者制度導入計画の凍結・再検討を求める請願書	//	0	27	0	10	0	4	3	0
◆陳情	第3号	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情書									
	4	私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するために市町村独自の授業料助成の拡充を求める陳情書									
	5	国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書									
	6	愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書									
	7	中央図書館に指定管理者制度の導入をしないことを求める陳情書									
◆議員提出意見書	第2号	返済不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書	原案可決	27	0	10	0	4	0	3	0



常任委員会とは

常任委員会とは、地方公共団体の議会が地方公共団体の事務に関する調査、議案及び陳情等の審査を行わせるために、条例で定め常設する委員会のこと。本市では、以下の6委員会が常任委員会となります。

産業建設  
委員会

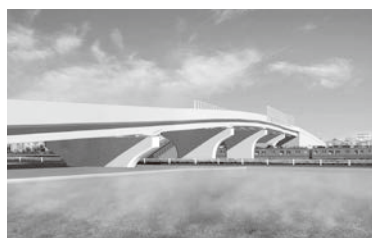
9月14日、付託された4議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認しました。

【第100号】工事請負契約の締結について(豊田土橋土地区画整理事業(仮称)土橋竜神跨線橋上部工架設工事)

質問 工事期間中の安全面や騒音などの配慮事項はどのようか。

答弁 安全対策としては、工事現場ヤードはパネルフェンス等で明確に分離するとともに、道路上部で作業する際には、落下物防止パネル等を設置する。騒音対策としては、防音性パネルフェンスや防音シートの設置、騒音対策型機械工具の使用の徹底などを予定している。

また、通学路では、朝夕の通学時間帯での桁架設工事を中断させるとともに、交通誘導員の配置など最善の安全確保に努める。今回の工事では、交通規制は基本的に実施しないが、資材や機械の搬入・搬出などによる一時的な規制を実施する場合は、交通誘導員を配置し安全対策を図っていく。



(仮称)土橋竜神跨線橋 イメージ図

環境福祉  
委員会

9月15日、付託された4議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認しました。

【第94号】豊田市印鑑条例の一部を改正する条例

質問 他市町村に本籍がある市民が、豊田市内のコンビニで戸籍証明をとることができるか。

答弁 まず、本籍となる自治体が、豊田市と同じように本籍地証明を含むコンビニ交付サービスを実施していること。また、利用登録申請の手続きをすること。この2点を満たした場合に戸籍証明をコンビニで受け取ることができる。

質問 今回の条例改正により、どのような市民サービスの向上が図られると考えているか。

答弁 大きな観点で考えると、市役所の窓口を訪れることなく、行政サービスを受けられることの第一歩であると考えており、単に市役所に行かなくても済むというだけでなく、市内に200店舗ほどあるコンビニの窓口で、開庁時間よりも長い時間、証明書の交付を受けられるようになるという点でサービス向上が図られると考えている。

教育次世代  
委員会

9月16日、付託された2議案を審査し、議案のすべてを承認しました。他に請願1件は不採択。陳情5件を報告しました。

【第92号】豊田中央図書館条例の一部を改正する条例

質問 指定管理者制度導入に合わせて取り組む、専門性の向上や開館時間の延長により、期待される利用者増について、どのように考えるか。

答弁 専門性の向上による読書相談、資料の収集及び企画展示などが充実することや、開館時間を延長することから、利用者の利便性が増す。指定管理者がこれまで受託してきた、他の図書館運営を通じて培ってきたノウハウや経験を生かし、中央図書館での新たな事業や効果的な事業展開が期待され、利用者増につながると考えている。

質問 指定管理者が雇用する人材育成について、どのように考えているか。

答弁 募集の仕様書において、指定管理者に「従事者の教育訓練の実施」を求めている。内容は、従事者の資質向上のための研修の実施や、他機関の研修に参加させること、接遇教育の実施等で、これらにより、司書を始めとする従事者の能力の向上を図ることができると考えている。

生活社会  
委員会

9月20日、付託された議案はありませんでした。請願1件は不採択となりました。

企画総務  
委員会

9月21日、付託された2議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認しました。

【第90号】豊田市の議会の議員及び長の選挙における自動車の使用及びポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例  
【第91号】豊田市長の選挙におけるポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例

質問 今回の公職選挙法施行令の一部改正に伴い、近隣他市はどのように対応しているか。

答弁 西三河都市選挙事務研究会の会員である近隣の8市に確認したところ、すべての市で条例を定めており、今回の公職選挙法施行令の一部改正に伴い、6月定例会または9月定例会において条例改正を行っている。条例改正後の支払限度額は、みよし市のみ公職選挙法施行令の改正前から施行令で定められた金額を下回る金額で条例化しているが、他の7市は施行令に定められた金額と同額である。

予算決算  
委員会

9月8日から26日にかけて付託された補正予算1議案と決算案件13件を審査し、すべての案件を承認及び認定しました。

【第4号】平成27年度豊田市一般会計決算

質問 平成27年度は、34小学校区で高齢者交通安全世帯訪問を行ったが、取組の内容と成果をどのように評価しているか。

答弁 高齢者交通安全世帯訪問では、推進員が反射材を配付しながら、啓発パンフレットを活用して、事故に遭わないポイントを伝えるとともに、身体機能の衰えを診断できる簡易診断の実施を呼びかけ、運転に不安を口にする高齢者には注意喚起と運転免許証の返納を働きかけている。成果として、訪問世帯へのアンケート調査では、約7割の方から満足、約9割の方から事業を継続すべきとの回答があった。交通安全教育等を受ける機会の少ない高齢者に対して、交通安全啓発及び注意喚起ができる大変効果の高い事業であると評価している。



高齢者世帯訪問事業啓発パンフレット

質問 おいでんバス乗車におけるエコポイント制度を廃止して、共通ICカード決済システムを導入した効果はどのようか。

答弁 平成21年度から、おいでんバスの利用促進を目的として導入したエコポイントの付与は、ここ数年ポイントの発行数が伸び悩んでおり、一定の役割を果たしたと判断し、平成28年3月に廃止した。

エコポイントに替わり、平成28年4月から導入した共通ICカード決済システムは、7月末時点で全乗客の約6割を超える方が利用するまでになっている。また、システム導入に併せて環境定期制度を展開している。これは、おいでんバス定期券所有者が、土休日に他路線を1乗車100円で利用可能となる制度だが、この制度を活用した利用者が、システム導入後に1日あたり平均で約40人となり、利用者数が落ち込む土休日にける公共交通の利用促進に繋がっている。

質問 青少年センター移転による、利用者の変化と効果はどのようか。

答弁 利用者数については、平成26年度は約8万9,000人、平成27年度が約9万6,000人となり、約7,000人の増加となっている。通学の起点となる駅に近い立地に移転したことで、高校生の利用が増え、交流室の開放時間に学習で利用するだけでなく、学校行事の打合せや友達同士のコミュニケーションの場など、様々な目的で利用されている。

効果については、産業文化センター内の他の施設との連携が可能となり、科学体験館と共同実施したイベント、ハロウィンホラーナイトなどを実施することができた。また、1階のオープンスペースの共有ロビーを活用することで、他の目的で来場した方に対して、大学生等が製作したLEDを用いた作品や段ボールでできたイスの展示、大学のゼミによる相撲ロボットの講習など、青少年センターの活動をPRすることができるようになった。

議員提出意見書

返済不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書

国の現行奨学金制度は、独立行政法人日本学生支援機構を通じて学生に貸与し、その返済金を次世代の奨学金の原資とする形で運営されている。

この奨学金制度は、国立大学、私立大学とも入学金、授業料が高止まりしていることなどが背景となって、平成28年度の奨学金受給率は大学生全体の約4割に達し、依然、増加傾向にある。そうした中で卒業後の収入が非正規雇用などによって安定せず、奨学金の返済に悩んでいる人が少なくない。

そのような中、政府は6月2日に閣議決定した「ニッポン一億総活躍プラン」において、返済不要の「給付型奨学金」の創設に向け検討することを盛り込んだ。

よって政府においては、納税者である国民の理解も得つつ、学生が安心して勉学に励めるよう、具体的な経済支援策として、下記の事項について取り組むことを強く求める。

記

- 1 学ぶ意欲のある若者が経済的理由で進学を断念することがないように、各種奨学金や授業料減免などの支援を拡充するとともに、貧困の連鎖を断ち切るため、平成29年度を目途に「給付型奨学金」を創設すること。
- 2 現下の低金利環境を踏まえ、有利子奨学金の金利を引き下げることがもとより、希望するすべての学生への無利子奨学金の貸与をめざし、「有利子から無利子へ」の流れを加速するとともに、無利子奨学金の残存適格者を直ちに解消すること。
- 3 低所得世帯については、学力基準を撤廃し無利子奨学金を受けられるようにすること。
- 4 返還月額が所得に連動する新所得連動返還型奨学金制度については、平成29年度からの円滑な導入を図り、既卒者への適用など、利便性の向上に努めること。

以上、地方自治法99条の規定により意見書を提出する。

平成28年9月27日  
豊田市議会

～意見書とは?～

意見書とは地方公共団体の公益に関することについて、議会がその意思を意見としてまとめた文書です。議会は地方自治法に基づき、地方公共団体の公益に関する意見書を、国会や関係機関に提出することができます。



# 市政を問う!

9月5日から7日にかけて、18人の議員が市政の方針や考え方などについて問う「一般質問」を行いました。その質問と答弁の一部を要約して掲載します。

## 加藤和男

自民クラブ



- 第8次総合計画
- (仮称)WE LOVE とよた条例
- 都市の魅力としての美術館のあり方
- スポーツ分野における顕彰

### 質問 第8次総合計画の推進体制

第8次総合計画素案説明会を行った時点での市長の想いと推進に向けた組織・体制の見直しの考えを伺う。

### 答弁 市長

説明会で、第8次総合計画策定にあたり、概ね市民から理解は得られたと判断している。市民力、地域力、企業力を一層生かし、新しい時代のまちづくりを進めることに手ごたえを感じた。市民目線を切り口とし、超高齢社会にも適応するため、子どもからお年寄りまで、福祉的な支援を必要とするすべての世代の対象者に組織・仕組みの見直しを検討していきたいと考える。また、ラグビーワールドカップ2019の成功に向けた組織の強化、国際イベントを契機とする国際まちづくりの推進なども図っていきたい。



第8次総合計画素案説明会

## 太田博康

自民クラブ



- 小中学校の暑さ対策
- 本市の農業政策

### 質問 教室へのエアコン設置の考え方

教室へのエアコン設置は、費用面も含め、多くの課題があると思うが、今後の考えを伺う。

### 答弁 学校教育部

扇風機の設置などの総合的な夏の

暑さ対策は、一定の効果があるものの、近年の夏の暑さの状況を見ると、子どもたちが安全・安心で快適に学習できる環境整備としてのエアコン整備は、有効な手段の1つであると考えている。しかしながら、現在進めている校舎本体の老朽化対策や学校ニーズの高いトイレの再整備など、必要な整備が多くある中で、更にエアコンの整備となると、整備後の維持管理費を含め、多大な費用が必要となってくる。そのため、整備に向けての課題の整理を進めるとともに、第8次総合計画の中で検討していく。

## 安藤康弘

市民フォーラム



- 交通事故防止活動の強化

### 質問 第10次豊田市交通安全計画の効果的な取組

生活道路等における安全な歩行空間の整備は、今後どのように推進していくのか。

### 答弁 社会部

生活道路等における歩行空間の整備については、地域要望等に基づき、地域の道路事情を踏まえた効果的で効率的な交通安全対策を実施する。歩行者の多い公共施設周辺の生活道路等においては、ガードパイプの設置や歩道の整備を進める。また、ゾーン30の導入効果が期待できる地区に対しては、県公安委員会との連携のもと、市側から積極的に地域に対し、ゾーン30の導入を提案するなど、導入区域の拡大を図り、歩行者が安心して通行できる歩行空間の確保に努めていく。



ゾーン30

## 鈴木孝英

市民フォーラム



- 交流人口拡大に向けた取組
- 定住人口拡大に向けた取組

### 質問 ラグビーワールドカップを契機とした取組

ラグビーワールドカップ開催期間中に文化イベントを組み合わせることにより、来訪者の相乗効果が期待されるが、どのように計画しているか。

### 答弁 教育行政部

ラグビーワールドカップ2019では、多くの外国人も訪れることから、スポーツと文化の融合を図り、文化プログラムにおけるおもてなしで、国内外のお客様に豊田市の魅力を発信する。例えば、東京キャラバンやあいちトリエンナーレのような質の高い文化イベント等を開催し、機運を盛り上げていきたい。イベントを契機にボランティアや各種団体を巻き込んだ多くの市民が参加する風土や環境を整えつつ、開催終了後も未来につなげていくことが必要である。

## 杉本寛文

自民クラブ



- 高齢者・障がい者の権利擁護の一元的な支援策
- 消防団を中核とした地域防災力の充実強化の取組

### 質問 成年後見支援センター設置への取組

今後、検討会を重ねながら平成29年度の設立の準備が進められていくことと思うが、次年度以降の展開を問う。

### 答弁 市民福祉部

今年度は、引き続き検討委員会にて成年後見支援センターの具体的な運用手法やPR方法などについての議論を重ね、平成29年度のできる限り早い段階での成年後見支援センター設置を目指し、準備を進める。平成29年度以降は、後見人の多様な受け皿の一つとして、市民後見人の育成・活

※質問順に掲載しています。

※正式な会派名/自民クラブ: 豊田市議会自民クラブ議員団 市民フォーラム: 豊田市議会市民フォーラム 公明党: 公明党豊田市議団 諸派: 会派所属無

# 一般質問

用について検討を進めていきたい。市民後見人とは、親族以外の市民による後見人のことであり、まだ全国的にも普及していないが、地域におけるささえあいの思いや熱意を生かし、専門家だけの支援ではなく、市民感覚を生かした細やかな後見活動が期待できると考えている。

## 小島政直

公明党



- 超高齢社会・人口減少社会の自治体財政
- 豊田市災害対策推進計画

### 質問 自然災害からの復興における地域連携・広域支援

大規模自然災害が起こった場合の市の考え、受援力を身に付ける施策について伺う。

### 答弁 社会部

大規模災害発生時には、被災者のニーズを把握し、積極的に支援要請を発信することが重要と認識している。また、受入体制や手順等を具体的に定める必要があり、現在、災害対策推進計画の取組項目として、受援計画の策定を盛り込んでいる。今後、業務継続計画の見直しを踏まえ、新たに受援計画を策定したい。なお、災害時の人と物の受け入れに関して、避難者や支援物資、ボランティアの受け入れ等、市内の大学の協力を得る。また、ヤマト運輸と協定を締結し、物資の保管スペースの提供、支援物資の配送等について協力を得、このことが民間の力を借りた受援力の強化につながるものと考えている。

## 岡田耕一

諸派



- 中央図書館の司書体制
- 小中学生の暑さ対策
- 消防団組織の拡充

### 質問 今後の暑さ対策

特に中学生の運用面における暑

さ対策だが、体操服で授業や登下校するなど学校版クールビズを導入する学校もある。しかし、制服着用が義務のように考えている学校もあり、状況は様々である。また、授業中における水分補給や濡れタオルの活用等も暑さ対策には有効である。これらについて、教育委員会は、各学校にどんな指示を出しているのか。基本方針、指針等があるのか。

### 答弁 学校教育部

教育委員会として、登下校や授業中の制服着用の義務化、クールビズの実施・方法・期間や授業中の水分補給等に関する事柄について、具体的な指針等を設けていない。運用面の暑さ対策は、気候や環境に応じて、各学校の判断で行うことが望ましいと考えている。その実施の際には、教職員や生徒会からの発案、保護者との協議等がきっかけで検討され、各学校がルール等を決めていくものと考えている。

## 窪谷文克

自民クラブ



- 統一的基準による新公会計制度の導入
- 豊田市商業活性化プランの進捗状況

### 質問 地区中心商業

条例に基づいたチェーンストアや大型店の商業団体への加入促進に向けた取組について伺う。

### 答弁 産業部

地域貢献や商業の発展のためには、チェーンストアや大型店も商業団体に加入することが必要である。加入促進に向けた取組としては、大規模小売店舗立地法の届出手続きの中で、商店街への加入促進を直接促している。また、WE LOVE とよた商品券事業では、商品券を使用できる店舗として、商業団体の会員であることを申し込み要件とし、商業団体への加入を促進した。今後は、開発許可を伴う出店を事業者が検討する段階で、「持ち回りシート」の項目に、加入促進の

項目を加え、事業者と協力を求めていくよう調整する。

## 榎屋小百合

公明党



- 女性の視点からの防災・減災対策

### 質問 避難所運営

女性の視点を含めた今後の避難所運営マニュアルの見直しについて伺う。

### 答弁 社会部

豊田市地域防災計画では、避難所運営の留意点として、女性の参画や要配慮者の支援を明記している。平成16年に作成した現在の避難所運営マニュアルでは、女性の視点での災害対応について特に触れていないが、今年4月に内閣府より示された、避難所における良好な生活環境の確保に向けた取組方針と地域防災計画における留意点の主旨を踏まえ、今後、避難所運営マニュアルを見直していく予定である。



避難所運営マニュアル

### 詳細については

市議会ホームページ内の録画映像か、市役所市政情報コーナー(南庁舎1階)、中央図書館、コミュニティセンター、地区交流館に配布する11月下旬発行予定の会議録をご覧ください。



# 市政を問う!

議員氏名  
会派名



○一般質問の大きなテーマ(大項目)  
●以下の質問に関連している項目

質問 一般質問の小さいテーマ(中項目)  
実際に質問した内容(小項目)

回答した部局名  
質問に対する市の担当部局の回答

## 中村孝浩

市民フォーラム



### ●公共施設等総合管理計画の策定

#### 質問 計画策定の今後の進め方

公共施設の再編と最適化等においては計画の段階から地域を巻き込んで進めていると聞きますが、今後どのように進めていくか。

#### 答 弁 企画政策部

公共施設の再編や最適な配置は、市民サービスの提供や市民活動の拠点といった、まちづくりのあり方にも関わることから、慎重に検討した上で丁寧に進めることが重要だと認識している。地域との連携については、小学校の統廃合など、地域と連携し十分に理解を得た上で進めることが重要であり、特に市民に身近な施設は、再編等の検討をする際には、関係する地域や市民との丁寧な議論を行い、十分な理解を得ていくことが必要であると考えている。

## 板垣清志

自民クラブ



- 熊本地震を踏まえた豊田市の橋梁耐震対策の推進
- 豊田市の観光振興に向けた新たな取組

#### 質問 豊田市の観光の目指すべき姿

北地区再開発事業の完成やラグビーワールドカップなどが控える中、新組織とともに今後、豊田市がどのような観光の姿を目指すか。

#### 答 弁 産業部

本市の強みである、ものづくり産業や自然環境などの魅力ある地域資源を最大限活かすことで、観光産業をさらに発展させ、本市を支える産業の一つに成長させていくことを狙う。観光産業の振興により、市内外の方に、本市の多様な魅力を再発見、再認識してもらい、豊田市に誇りや愛着を持つ

てもらおうことを目指したい。豊田市の認知度を高めることで、豊田市から生み出される農産物や工業製品の魅力やブランドイメージの向上につなげるとともに、持続可能な都市となることを目指していきたい。

## 北川敏崇

自民クラブ



### ●魅力的な都心空間と賑わいの創出

#### 質問 魅力的な都心空間の創出と地域活性化

誰もが快適で過ごしやすい都心環境整備策の現状で課題の分析も含め、快適なおもてなし環境空間の整備について施策を伺う。

#### 答 弁 都市整備部

都心に対する市民満足度は低いが、期待度は高いことから、快適なおもてなし空間であるために、既存の魅力と新たな魅力の連携による相乗効果が不可欠と考えている。既存の魅力の視点では、大型商業施設等の商業空間や公共空間の効果的なリニューアル整備のほか、さらなる魅力向上を図る。新たな魅力の視点では、シネマコンプレックスを始めとした商業空間や情報発信拠点の整備等に加え、ソフト施策として分煙や防犯等の取組を進める。新旧の魅力を融合させながら、快適で安全・安心して過ごせるおもてなし環境空間を創出していく。

## 大村義則

諸派



- 公共交通対策の抜本的強化を求める
- 格差社会の是正のために具体策を

#### 質問 バス施策のタテ割り行政を排すること

おいでんバスと地域バスについて、所管部局が違うため、連携がとれていないという市民の声を聞いている。行政のタテ割りを排し、総合的な対

策を担当部局が行う必要性があり、連携をとって進めていただきたい。

#### 答 弁 都市整備部

地域バスの運行に関する所管としては、現在地域の状況や課題を十分に把握している部署が携わることで、地域の意見を反映した地域バス運行に繋がるとの理由から、平成22年度より社会部の所管となっている。この組織運営により、地域に最も近い支所が地域と共に地域バスの運行について議論できていることから、交通政策課と各支所とが連携し対応する。



おいでんバス

## 作元志津夫

市民フォーラム



### ●自治経営からみた第8次総合計画

#### 質問 まちづくり基本条例などとの関連

本市には、豊田スタジアム等の施設や企業や大学のトップアスリートといった人的資源があるが、スポーツの取組を今後の総合的な市政経営にどのように活かすか。

#### 答 弁 教育行政部

本市はスポーツ資源として高いレベルでハード面、ソフト面の両面を有しており、まちづくり基本条例にある、最小の経費で最大の効果を挙げられるよう取り組んでいる。具体的には豊田スタジアム等において国際的、全国的な大会を開催し、大会を通じ都市の国際化と地域の活性化に寄与するものと考えている。また、アスリートが子どもたちに自らの体験を語る夢の教室事業では、平成27年度から日本サッカー協会、トヨタ自動車、中京大学を加え産学官連携による「MIRAIへつな

ぐ夢の教室in豊田」として開催し、将来を担う豊田市民を育み、本市のスポーツ環境の質の向上につながると期待している。



MIRAIへつなぐ夢の教室in豊田

## 根本美春

諸派



- 保育待機児童と、こども園の民間移管
- 教員の多忙化を招く部活動・時間外勤務の軽減策

#### 質問 教員の部活動における負担の軽減を

部活動の休養日の設定など教員の負担軽減を教育委員会がどのように検討し、実施しているか、学校での検討、実施はどのようなのか伺う。

#### 答 弁 学校教育部

各学校では、子どもの成長にとってよりよい活動の実現や教員の負担軽減が図られるように検討し、月曜日や木曜日、定期テスト前の活動の休止や、できる限り複数の顧問を配置して指導を分担することなどに取り組んでいる。土曜日や日曜日に部活動の自粛日を設けている学校もあり、教育委員会では、部活動を含む学校現場における業務の適正化に向けた国や県の取組を注視していく。

## 塩谷雅樹

市民フォーラム



### ●保育師の労働環境向上への取組

#### 質問 保育師の負担軽減に向けた取組

今年度追加された事務職員の人数と効果、今後 園児100人以下の園へ

の加配についての考え、事務職員の能力向上に向けた取組について伺う。

#### 答 弁 子ども部

事務職員は、平成28年度は8園に4名を配置し現在22園に11名を配置して、主任の業務が軽減され時間短縮にもつながるなど効果が表れている。事務職員の配置は、乳児保育を実施している園で、主任が1人、園児が100人以上の園としている。次年度に向け園児100人以上の園で主任2人の園にも拡大を検討しており、100人以下の小規模園への導入は今後の状況を見て対応していきたい。研修について特別な研修はないが、保育課と園長、事務職員の情報交換会を通じ、効率的な事務の進め方などの習得を実施し、基礎的な習得を図った上で能力向上に必要な研修に取り組んでいきたい。

## 浅井保孝

自民クラブ



### ●子どもたちへの安全対策

#### 質問 子どもたちを災害から守る行政・地域の取組

平成28年7月に策定された豊田市災害対策推進計画における、特に子どもたちへの取組について伺う。

#### 答 弁 社会部

豊田市災害対策推進計画では、子どもを対象とした内容として、防災教育の充実と学校給食での災害時用食材の提供がある。子ども向けの防災の取組については、幼い頃から防災に関する知識や対応力を身に付けることで、本人はもちろん、その家族への波及効果も期待できるため、特に、防災教育の充実について、市民の防災力を高める観点から重点取組項目の一つに位置づけている。子どもたちへの取組に関しては、学校現場を始め関係する所属間で連携しながら、防災力の向上や防災意識の啓発に取り組んでいく。



防災の日給食

## 山田主成

自民クラブ



### ●住宅・定住施策のこれまでの取組と今後

#### 質問 都市計画区域外における住宅・定住施策

(仮)あんしん空き家活用促進事業の実施に向け、改めてその実現に向け提言するとともに、今後の方向性について見解を伺う。

#### 答 弁 社会部

現在、宅建協会豊田支部とは、豊田市空き家情報バンク媒介に関する協定書を結び、空き家仲介に関する専門的な契約事務等について実費相当で協力いただいている。宅建業者による情報提供や相談を受けられる制度は、空き家所有者にとっては、安心して売買、賃貸できる支援策であると考えている。今年、始まった敷島自治区の事例について、宅建業者による空き家所有者への具体的な支援や空き家登録の効果など、今後の展開を注視し空き家活用促進施策の参考にしていく。

### 一般質問とは

議員が市政全般について、事務の執行状況や将来の方針等の報告・説明を求め又は質問すること。定例会でのみ行われます。一般質問の順番は、くじ引きによって決まります。